

まっすぐ、あなたへ。



埼玉縣信用金庫

# 地域密着型金融の取組み状況について

(2020年度)

# 地域密着型金融の推進に関する基本方針

## ＜基本方針＞

- ① お客さま・地域のニーズを十分に把握し、応える取組みとします。
- ② お客さま・地域の成長とともにさいしんも成長できる、持続可能な取組みとします。
- ③ 専門性の高い金融機関として、お客さまを支える取組みとします。

当金庫では「地域の発展に貢献します」「お客さまの夢と共に歩みます」の経営理念のもと、「地域密着型金融」の推進に係る取組みを経営計画の中核とすることで、その深化・発展に努めております。

今後も、基本方針に基づく良質なサービスの提供を通じて地域密着型金融の取組みを発展させ、当金庫が長期ビジョンとして掲げる「埼玉に生きる人誰もがいきいきと活躍できる社会の実現」に向け全力で取り組んでまいります。

# 2020年度TOPICS

## TOPICS 01 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

日常的・継続的に取引先企業との関係を構築し、経営の目標や課題の把握・分析を行っております。

### ○「圏央道の宝物」セミナー&グランプリ開催

圏央道沿線の5つの信用金庫による連携協定「しんきん圏央道アライアンス」において、圏央道沿線地域の生産者・製造事業者同士のコラボレーションによる新たな商品開発や広域での発信を応援する、「1都4県のしんきんがつなぐ『圏央道の宝物』セミナー&グランプリ」を開催しました。業界と地域を越えた全3回の対話型セミナーを経て、グランプリには17組（延べ32事業者）が参加しました。



### ○こしがや副業支援セミナー「コアキナイ塾」を共催

日本財団「わがまち基金」を活用した株式会社まちづくり越谷との共同事業「こしがや副業・起業支援事業」の一環として、副業支援セミナー「コアキナイ塾」（全6回）を開催、延べ72名の方にご参加いただきました。

### ○その他の取組み

- ・2020年度の創業支援融資実績は、1,344件・13,399百万円となりました。
- ・課題把握シート(517件)・事業性評価シート(114先)の作成を通じて、個別企業の課題を把握。外部機関等も活用して継続的に経営支援を行っております。
- ・お客さまのさまざまな課題に対し、各種専門家と連携して、最適なソリューションを提案しています。（不動産マッチング：725先紹介、うち123件成約、事業承継・相続等：申込93件、うち6件成約）

# 2020年度TOPICS

## TOPICS 02 地域の面的再生への積極的な参画（地域経済の活性化への貢献）

### ○「さいしんまちづくりファンド」を通じた「まちづくり」支援

まちづくり（地域活性化）支援として、一般財団法人民間都市開発推進機構（民都機構）との共同出資により設立した「さいしんまちづくりファンド」を通じて2件の投資（社債の取得）を行いました。（株式会社百足屋、合同会社岩槻家守舎）

### ○川島町の次期総合振興計画策定を支援

地方創生に係る包括連携協定の取組みの一環として、「第6次川島町総合振興計画」の策定を支援いたしました。



## TOPICS 03 地域や利用者に対する積極的な情報発信

### ○地元飲食店紹介サイト「《さいしん》のれん街」を開設

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている地元飲食店支援の一環として、デリバリーやテイクアウトができる県内飲食店を紹介するサイトを当金庫ホームページ上に開設しました。

### ○「しんきん圏央道アライアンス」SNS「Instagram」の公式アカウントを開設

圏央道沿線の5つの信用金庫による連携協定「しんきん圏央道アライアンス」において、SNS「Instagram」公式アカウントを開設しました。各信用金庫の「地域レポーター」が地域の魅力を発見し、おすすめスポットなどの情報を発信しております。

### ○Withコロナ時代に即した各種セミナーを開催

働き方改革セミナー・個別相談会（全9回）、新型コロナウイルス対策経営応援WEBセミナー（全3回）